

Data file

岳北消防本部出動回数 9月

	飯山市	木島平	野沢温泉	栄	広域協定区域	管轄外	計
火災	0	1	1	1	0	0	3件
救助	0	0	0	1	0	0	1件
救急	70	20	13	7	6	0	116件

今月の標語：屋外は きちっと整理で 放火なし

飯山市内の交通事故件数 (1月からの累計)

	事故発生件数	死者	傷者
9月末	62	1	82
前年同期	102	2	143

今月の標語：とび出さない きみも車も じてん車も

千曲川表流水の水質検査結果 (9月4日採水)

検査項目	環境基準	9月の測定値
pH	5.8～8.6	6.9
BOD	2.0以下	0.7

岳北クリーンセンターごみ処理量

	燃えるごみ	燃えないごみ	計	プラスチック
9月	402トン	35トン	437トン	12トン
前年同月比	92%	79%	91%	87%

10月は乾電池・古着の回収がある月です。忘れずに出しましょう。



スポーツの秋。写真の外様保育園をはじめ、市内の保育園・幼稚園では運動会が行われ、園児たちが元気に走ったり踊ったりしました。家族参加の競技もあり、会場は大いに盛り上がりっていました。

飯山市の気象 9月

平均気温	22.4℃ (2.7℃)	※データは長野地域気象観測月報による。 観測地点は飯山地域気象観測所(小沼)。 ()内は平年との比較
最高平均気温	28.2℃ (3.7℃)	
最低平均気温	18.3℃ (2.5℃)	
日照時間月計	117.9時間 (152%)	
降水量月計	93mm (63%)	

飯山市の人口と世帯 (9月30日現在)

総人口 25,092人 (-4人)	男 12,145人 (+4人)	女 12,947人 (-8人)	世帯数 8,154 (-3)
出生：16人 死亡：23人 転入：34人 転出：32人 その他：1人			

()内は前月との増減。住民基本台帳による



木島平村 “わ”になっていい汗かこう2007!! 第42回 村民運動会開催される

10月7日(日)、晴天に恵まれたこの日、木島平村中央グラウンドを会場に第42回村民運動会が行われました。村内の各地区ごとに参加するこの運動会は、日頃の運動不足解消はもちろん、それぞれの年代が力をあわせて様々な種目に取り組むことで、地域の連帯感醸成に一役買っています。運動会の定番種目である綱引きや障害物リレーから、ごみの分別をしながらリレーする「資源リサイクルリレー」などの創作種目まで、全14種目が行われました。

野沢温泉村 新しい駐在所が完成

飯山警察署野沢温泉村警察官駐在所の移転新築工事が完成、関係者30人以上が出席して竣工式が行われました。麻釜地区にあった旧駐在所は老朽化が激しく、駐車場も小さかったことから、今回移転新築したものです。新しい駐在所の場所は横落信号機、あるいは横落の湯のすぐ下側、訪れたお客様にも分かりやすい場所です。式では田中駐在所長が「気持ちも新たに、住民が安心して安全に暮らせるよう職務に専念したい」と決意を述べていました。



栄村 10月21日(日) 開催します 第9回 栄村収穫祭

10月21日(日)午前9時30分から栄村役場村民広場を会場に、第9回栄村収穫祭を開催します。会場にはえごま団子、山菜おこわ、あんぼ、牛串焼き、ギョウジャニンニク球根などのお店が連なります。また正午まで新米、牛乳、天ぷらなどの無料試食会のほか、栄村牛、きのこセットなど栄村の特産品が当たる抽選会も予定しています。午後2時には閉店になりますので、お早めにお越しください。

防災ナビ

第19回 一日前プロジェクト
～災害の一日前に戻れたら～

災害の多くは、ある日突然やってきます。実際に被害に遭うまでは、私達は漠然と「自分は災害に遭うことはない」と考えておき、被災してから「備えをしておけばよかった」と後悔しがちです。内閣府では、被災者や災害対応の経験者から、「もし災害の一日前に戻ることができたら、あなたは何をしますか?」をテーマに話を聞き、その体験談をまとめる「一日前プロジェクト」の取り組みを始めています。そのような体験談の中には、市民の皆さんも共感できるものがあると思います。「自分だったらどうするか?」を考え、日頃からの備えのヒントにしてください。

体験談の例(要約)

高い食器を一度割った
地震が起きたとき、食器棚の扉が開いて中の食器が飛び出しました。割れた食器を見たら、手前に置いてあったいいものが落ちて粉々でした。地震の後、友達がいくつか食器を持ってきてくれたんですが、1か月後の2回目の地震(余震)のときにそれもまた割ってしまいました。しばらくは食器棚の扉が開かない

ようにひもでしばっていたのに、1か月たつたらもう忘れてしまっていたんです。

大工の私が一番後悔
家具の転倒防止をしておけば、私は大工をしていてるので、家財道具の転倒防止というのが盛んに言われていたのを知っていたんですが、そのときはこういう大地震というのには夢にも思いませんでした。

今回の地震では、家財道具の転倒がものすごかったんです。ですから、食器棚とかタンスとか、ほんのちよつとでも転倒防止をしておけばまだ被害が軽かったなというのが災害後に実感したことです。

灯りがなければ逃げられない
地震が起きたのは、10月半ばを過ぎた午後6時ちょっと前。私達の地域はその頃には日が暮れていました。地震で電気は消えてしまい、真っ暗闇になりました。家の中は落ちてきたものや倒れてきたもので足の踏み場もない。そんな中をいろんなものにぶつかりながら必死の思いで外に出ました。灯りがなければ、自分の家からも簡単には逃げられないんです。

このほかの体験談も、内閣府ホームページ(<http://www.bousai.go.jp/km/jmp/>)で読むことができます。また、皆さんご自身やお年寄り・知人などの被災体験も参考にして意見を交換し、万一の災害に備えましょう。

こくみん年金 シリーズ306

年金の給付は 大きく分けて3種類

年金という「お年寄りのもの」と思いがちですが、若い人にとっても意外と身近なものです。①公的年金は自分の老後を支えるとともに、親の老後を支えてくれます。②一家の働き手が亡くなったときには「遺族年金」が、思わぬ事故や障害が残ったときには「障害年金」が支給されます。

老齢年金

65歳になると、国民年金から「老齢基礎年金」を終身受け取ることが出来ます。

国民年金制度では、日本国内に住んでいる20歳から60歳未満の全ての人が加入し、保険料を納めていただくことになっています。保険料を納めた期間が長いほど(上限は480か月)、それだけ老後に受け取る年金も多くなります。逆に、保険料を納めた期間が短ければ受け取る年金も少なくなり、その期間が25年に満たない場合には年金を受け取る事ができない場合があります。

障害年金

病気やケガで障害が残ったとき、国民年金から「障害基礎年金」を受け取ることが出来ます。厚生年金に加入している場合は「障害厚生年金」が上乗せされます。

遺族年金

一家の働き手が亡くなったとき、国民年金から「遺族基礎年金」を受け取ることが出来ます。亡くなった人が厚生年金に加入していた場合は「遺族厚生年金」が上乗せされます。

★年金相談の受付時間の変更について

社会保険庁オンラインシステムの一部手直しのため、9月22日(土)から、年金相談の受付時間が変更されました。月曜日 8時30分～19時まで(休日にあたる月曜日については、翌日の火曜日に振替) 火曜日から金曜日 8時30分～17時15分まで 毎月第2土曜日 9時30分～16時まで

★長野北社会保険事務所の出張年金相談

10月25日、11月8日・22日に予定されています。相談時間は10時～15時、会場は飯山商工会議所です。